



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社
 コード番号 7886 URL <http://www.yamato-in.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 大助

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部統括 (氏名) 茂木 久男

TEL 03-3834-3111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	7,053	5.4	22		22		61	
29年3月期第2四半期	6,691	3.2	150	2,175.7	63	465.7	17	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 128百万円 (%) 29年3月期第2四半期 311百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	6.09	
29年3月期第2四半期	1.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	8,548	2,429	27.6	241.74
29年3月期	8,549	2,557	29.0	254.49

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,355百万円 29年3月期 2,479百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期期末配当予想については、未定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	7.5	230	33.2	180	14.1	110	62.1	10.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	10,171,797 株	29年3月期	10,171,797 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	123,697 株	29年3月期	123,697 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	10,048,100 株	29年3月期2Q	10,048,872 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなど、緩やかな回復基調で推移しました。海外経済は、米国や欧州も緩やかな景気拡大が続いております。一方で、米国の政策運営や英国のEU離脱問題、北朝鮮を巡る地政学的リスクの高まりから、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、効率的な生産体制を構築し、高付加価値製品を製造できる技術の確立を目指すとともに、売上の拡大、利益率の向上を図るべく積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、売上高は、70億53百万円（前年同四半期66億91百万円）と増収となり、利益面では、アミューズメントや中国子会社の売上が減少したことにより営業損失22百万円（前年同四半期利益1億50百万円）、経常損失22百万円（前年同四半期利益63百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失61百万円（前年同四半期利益17百万円）と減益になりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(合成樹脂成形関連事業)

国内でのアミューズメント及び中国子会社の売上が減少となりましたが、新たに国内連結子会社が加わったことやフィリピン子会社の売上増加により、売上高は62億44百万円（前年同四半期58億21百万円）と増収となりました。利益面では、経費削減に取り組んでまいりましたが、新規連結子会社の立ち上がり時における営業損失をカバーできず、営業損失29百万円（前年同四半期利益1億36百万円）と減益になりました。

(物流機器関連事業)

競合他社との価格競争が続く中、受注拡大に努め積極的な営業活動を展開してまいりましたが、大口顧客向けの売上が減少したことにより、売上高は8億8百万円（前年同四半期8億69百万円）、営業利益は6百万円（前年同四半期利益13百万円）と減収、減益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は85億48百万円となり、前連結会計年度末と比べ1百万円減少しました。

(負債)

負債合計は61億19百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億26百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が29百万円増加、短期借入金が1億1百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産合計は24億29百万円となり前連結会計年度末と比べ1億28百万円減少しました。これは主に、利益剰余金の減少61百万円、為替換算調整勘定の減少72百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、41百万円（前年同四半期に営業活動の結果得られた資金は、15百万円）となりました。これは主に、減価償却費1億25百万円、利息及び法人税等の支払額78百万円の影響によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、1億56百万円（前年同四半期に投資活動の結果支出した資金は、98百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、1億円（前年同四半期に財務活動の結果支出した資金は、35百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済1億88百万円、長期借入金の収入2億80百万円によるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末から41百万円減少し、16億56百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表の「第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」において、平成30年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異を開示しております。また、通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表しました連結予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,846,257	1,802,264
受取手形及び売掛金	2,910,248	2,942,028
商品及び製品	501,855	535,215
仕掛品	193,157	147,983
原材料及び貯蔵品	281,355	312,947
その他	166,535	128,693
流動資産合計	5,899,410	5,869,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	394,616	396,972
機械装置及び運搬具(純額)	580,571	598,585
土地	1,107,584	1,107,584
リース資産(純額)	81,583	100,158
建設仮勘定	5,985	10,581
その他(純額)	71,563	74,816
有形固定資産合計	2,241,904	2,288,700
無形固定資産		
のれん	147,221	128,819
その他	27,189	25,077
無形固定資産合計	174,411	153,896
投資その他の資産		
投資有価証券	51,082	52,731
その他	185,701	186,841
貸倒引当金	△2,830	△2,830
投資その他の資産合計	233,953	236,742
固定資産合計	2,650,269	2,679,338
資産合計	8,549,679	8,548,471
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,334,742	2,363,851
短期借入金	1,015,714	1,117,660
未払法人税等	63,825	35,784
賞与引当金	27,172	25,514
その他	403,913	405,723
流動負債合計	3,845,368	3,948,534
固定負債		
長期借入金	1,832,729	1,840,013
退職給付に係る負債	185,171	176,633
その他	129,219	154,244
固定負債合計	2,147,119	2,170,890
負債合計	5,992,488	6,119,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,623	927,623
資本剰余金	785,172	785,172
利益剰余金	629,230	567,996

自己株式	△23,002	△23,002
株主資本合計	2,319,023	2,257,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,077	3,828
繰延ヘッジ損益	△83	4,335
為替換算調整勘定	164,692	92,400
退職給付に係る調整累計額	△7,114	△3,048
その他の包括利益累計額合計	160,571	97,515
非支配株主持分	77,594	73,739
純資産合計	2,557,190	2,429,045
負債純資産合計	8,549,679	8,548,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	6,691,033	7,053,555
売上原価	5,695,191	6,086,832
売上総利益	995,841	966,722
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	147,666	172,754
給料及び賞与	284,253	319,042
退職給付費用	27,598	26,116
その他	386,255	471,326
販売費及び一般管理費合計	845,773	989,239
営業利益又は営業損失(△)	150,067	△22,516
営業外収益		
受取利息	1,598	2,412
受取配当金	243	245
受取賃貸料	30	30
受取手数料	3,083	3,836
受取設備負担金	-	6,950
為替差益	-	6,564
その他	9,499	6,940
営業外収益合計	14,455	26,979
営業外費用		
支払利息	23,863	24,041
為替差損	61,399	-
その他	16,043	3,364
営業外費用合計	101,305	27,406
経常利益又は経常損失(△)	63,217	△22,943
特別利益		
固定資産売却益	10	602
特別利益合計	10	602
特別損失		
固定資産売却損	320	-
固定資産処分損	0	10,795
事業構造改善費用	1,500	-
貸倒損失	3,502	-
特別損失合計	5,322	10,795
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	57,904	△33,136
法人税等	51,385	27,348
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,519	△60,485
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,764	747
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	17,283	△61,233

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,519	△60,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	200	750
繰延ヘッジ損益	212	4,419
為替換算調整勘定	△321,336	△76,895
退職給付に係る調整額	3,043	4,066
その他の包括利益合計	△317,879	△67,659
四半期包括利益	△311,360	△128,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△286,186	△124,289
非支配株主に係る四半期包括利益	△25,173	△3,855

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	57,904	△33,136
減価償却費	117,793	125,799
のれん償却額	18,402	18,402
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,368	△3,054
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△164	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,683	△1,657
受取利息及び受取配当金	△1,842	△2,657
支払利息	23,863	24,041
為替差損益(△は益)	1,891	△241
固定資産処分損益(△は益)	320	10,795
固定資産売却損益(△は益)	△10	△602
貸倒損失	3,502	-
事業構造改善費用	1,500	-
売上債権の増減額(△は増加)	73,435	△59,700
たな卸資産の増減額(△は増加)	37,597	△34,437
仕入債務の増減額(△は減少)	△229,466	48,972
未払消費税等の増減額(△は減少)	20,782	△33,971
その他	△44,742	58,922
小計	83,454	117,474
利息及び配当金の受取額	1,842	2,657
利息の支払額	△31,638	△22,253
法人税等の支払額	△36,211	△56,121
事業構造改善費用の支払額	△1,500	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,946	41,757
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,100	△1,750
定期預金の払戻による収入	4,200	4,200
投資有価証券の取得による支出	△580	△569
有形固定資産の取得による支出	△102,663	△152,376
有形固定資産の売却による収入	320	602
無形固定資産の取得による支出	△1,660	△1,765
貸付けによる支出	-	△600
貸付金の回収による収入	3,683	3,612
その他	182	△8,080
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,618	△156,727
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	45,970	24,318
長期借入金の返済による支出	△220,892	△188,613
長期借入れによる収入	150,000	280,000
リース債務の返済による支出	△11,074	△15,243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,996	100,460
現金及び現金同等物に係る換算差額	△98,825	△27,033
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△217,493	△41,543
現金及び現金同等物の期首残高	1,434,482	1,698,457
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,216,988	1,656,914

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,821,633	869,399	6,691,033	—	6,691,033
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,950	274	16,224	△ 16,224	—
計	5,837,583	869,673	6,707,257	△ 16,224	6,691,033
セグメント利益	136,069	13,998	150,067	—	150,067

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,244,667	808,888	7,053,555	—	7,053,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,483	18	24,501	△ 24,501	—
計	6,269,150	808,906	7,078,057	△ 24,501	7,053,555
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△ 29,430	6,913	△ 22,516	—	△ 22,516

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。